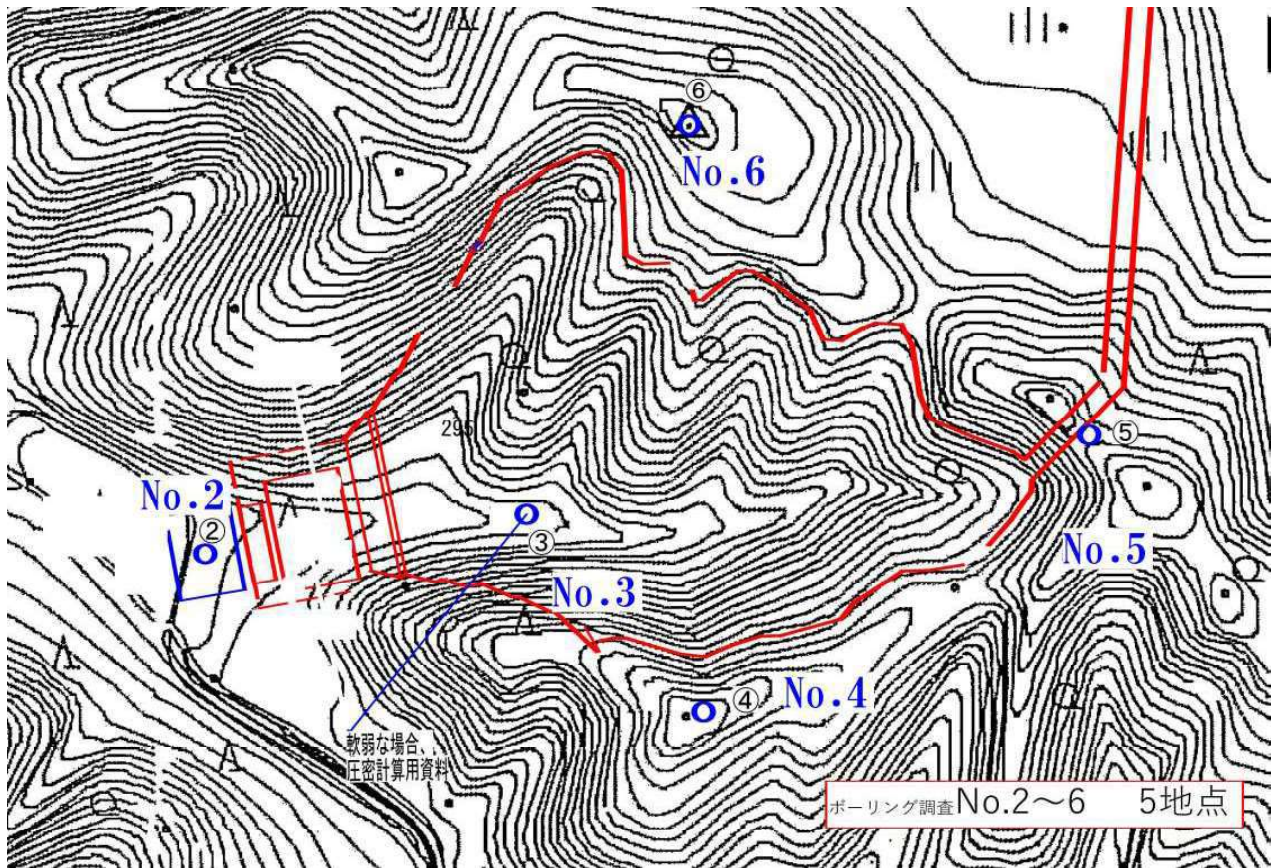


(仮称)伊賀市猿野地内

調査地点位置図

(仮称)伊賀市猿野地内



No.2,3 裾地部
No.4,5,6 裾地部

(仮称)伊賀市猿野地内

ボーリング柱状図

標準貫入試験 記録

ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)伊賀市猿野地内地質調査

ボーリングNo	2								
---------	---	--	--	--	--	--	--	--	--

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 2		調査位置	三重県伊賀市猿野林ノ谷183番外						北緯	
発注機関					調査期間	令和 5年 11月 2日 ~ 5年 11月 4日				東経	
調査業者名	ハウス技研通商株式会社 電話 (06-6532-7555)		主任技師	森 利之		現場代理人	矢羽野 義晴 コ鑑定者		ボーリング責任者	山田 隆洋	
孔口標高		角	180° 上	90° 方	北 0° 270° 西	90° 東	地盤勾配 鉛直 水平0° 90°	使用機種	YBM-05DA-2	ハンマー 落下用具	自動落下装置
総掘進長	10.00m	度	0° 下	0° 向	180° 南		エンジン	ヤンマーNS95	ポンプ	カノーV-5P	

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験				原位置試験		試験採取		室内試験(月日)	掘進月日																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
											深度	10cmごとの打撃回数	打撃回数／貫入量	値	深度	試験名および結果	深度	試験番号			採取方法																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
(m)	(m)	(m)	(m)								(m)	10	20	30	(cm)	0	10	20	30	40	50	60	(m)			(m)																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																			

ボーリング柱状図

調査名 (仮称)伊賀市猿野地内地質調査

ボーリングNo 3

事業・工事名

シートNo

ボーリング名	No. 3	調査位置	三重県伊賀市猿野林ノ谷183番外	北緯	
発注機関		調査期間	令和5年11月6日～5年11月7日	東経	
調査業者名	ハウス技研通商株式会社 電話(06-6532-7555)	主任技師	森利之	現場代理人	矢羽野義晴
孔口標高		角	180°上 90°下	方	北0° 270°西 90°東 180°南
総掘進長	10.00m	度	0°	地盤勾配	鉛直90° 水平0°
		使用機種	試錐機 YBM-05DA-2	ハンマー落下用具	自動落下装置
		エンジン	ヤンマーNS95	ポンプ	カノーV-5P

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色相対密度	相対稠度	記	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験			原位試験		試料採取		室内試験(掘進月日)	
										深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 〃 〃 〃 (m)	打撃回数／貫入量 (cm)	深 度 (m)	試験名 および結果	深 度 (m)	試料採取 番号		採取方法
			2.70		崖錐 ↓ 砂岩	茶褐色		細、中砂主体。全体に粘性多含。腐植物点在。 GL-1.00m以深、粘性土主体。粘性強い。微細砂多含。 ポケット状に風化礫点在。 GL-2.00m以深、シーム状に細砂挟在。		1.15 1.45 2.15 2.45 3.00 3.07	1 1 1 1 1 1	2 3	257 900		1.15 1.45 2.15 2.45 3.00 3.07	1 2 3		1 6
			7.30	10.00			灰	片状、礫状及び短柱状主体。 GL-3.00m付近、砂状見られる。 GL-4.10m以深、柱状主体。 岩は新鮮である。		4.00 4.02 5.00 5.00 6.00 6.00 7.00 7.00 8.00 8.00 9.00 9.00 10.00 10.00	貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能 貫入不能	60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60 60			5.00 5.45 7.00 7.45 9.50 10.00	4 5 6		11 7

<見解>

孔内水位において地下水は確認できませんでした。
地盤工學上、砂岩より下の層にそれより新しい地層が存在することは
ありません。
つまり、砂岩より古い地層は、強固な地層であり、浸透水が砂岩層より下に
浸透していくことは考えられません。

ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)伊賀市猿野地内地質調査

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 4		調査位置	三重県伊賀市猿野林ノ谷183番外					北緯	
発注機関				調査期間	令和 5年 10月 31日 ~ 5年 10月 31日				東経	
調査業者名	ハウス技研通商株式会社 電話 (06-6532-7555)		主任技師	森 利之		現場代理人	矢羽野 義晴 コア鑑定者		ボーリング責任者	山田 隆洋
孔口標高	角 度 180° 上 90° 下 0° 方 向 北 0° 270° 西 180° 南 90° 東 地盤勾配 鉛直 90° 水平 0° 使用機種			試錐機	YBM-05DA-2		ハンマー落下用具	自動落下装置		
総掘進長				10.00m	エンジン	ヤンマーNS95		ポンプ	カノーV-5P	

標尺	標高	層厚	深度	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験		原位置試験		試料採取 採取方法 試料番号	室内試験(月日)	掘進(月日)
											深 度 (m)	10cmごとの 打撃回数 ／貫入量 (cm)	深 度 (m)	試験名 および結果			
1		0.80	0.80		表土	暗褐			細砂主体。								
2					砂	淡褐／褐灰	中位／密な		細砂主体。 部分的に風化状。 含水量少ない。		1.15 5 5 6 16/30	16		1.15	T-1		
3		2.10	2.90						礫状、短柱状主体。 部分的に砂状見られる。		1.45 11 12 17 40/30 2.15 39 21 6 60/16 2.45 3.00	40		3.00	T-2		
4											3.16 60 60/8 4.00 8 60/8 4.08	113		3.16	T-3		
5											5.00 60 60/3 5.03	225		4.08	T-4		
6					砂岩	褐灰／灰／褐灰			GL-7.30m以深、亀裂に伴い礫化。		6.00 貫入不能 60/0 6.00	600		5.00	T-5		
7											7.00 貫入不能 60/0 7.00			6.45			
8											8.00 貫入不能 60/0 8.00						
9											9.00 貫入不能 60/0 9.00						
10		7.10	10.00								10.00 貫入不能 60/0 10.00			9.50	T-6		
														10.00			

ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)伊賀市猿野地内地質調査

ボーリングNo 5

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 5		調査位置	三重県伊賀市猿野林ノ谷183番外				北緯	
発注機関				調査期間	令和5年10月26日～5年10月26日			東経	
調査業者名	ハウス技研通商株式会社 電話(06-6532-7555)		主任技師	森利之		現場代理人	矢羽野義晴 コ鑑定者	ボーリング責任者	山田隆洋
孔口標高		角 180° 上 90° 下 0°	方 北0° 270° 西 180° 南 90° 東	地盤勾配 鉛直 水平0° 90°	使用機種	YBM-05DA-2		ハンマー 落下用具	自動落下装置
総掘進長	10.00m	度	向		エンジン	ヤンマーNS95		ポンプ	カノーV-5P

標尺	標高 (m)	層厚 (m)	深度 (m)	柱状図	土質区分	色調	相對密度	相對稠度	記事	孔内水位(m)／測定月日	標準貫入試験		原位置試験		試験採取		室内試験(月日)	掘進月日		
											深度 (m)	10cmごとの打撃回数／貫入量 (cm)	深度 (m)	試験名および結果	深度 (m)	試験番号			採取方法	
1			1.60		表土	茶褐／黄灰			細砂主体。 GI=0.60以下、シーム状にシルト挟在。腐植物点在。		1.15	3	4	4	11			1.15	P-1	
2		0.85	2.45		砂	淡黄灰	密な		細砂主体。 含水量少ない。		1.45	14	16	18	48			1.45	P-2	
3											2.15	34	26	60	150			2.45	P-3	
4											3.12	60	7	60	257			3.00	P-4	
5											4.00	60	7	60	257			4.07	P-5	
6					砂岩	淡褐灰／褐灰／灰			全体に固結。 弱風化。 5～10cm程度の礫状、短柱状主体。 部分的に亀裂面に酸化認める。 局部的に砂状。		5.00	貫入不能		60	0			5.07		
7											6.00	貫入不能		60	0					
8											7.00	貫入不能		60	0					
9											8.00	60	2	60	2			8.00	P-6	
10		7.55	10.00								9.00	貫入不能		60	0					
											10.00	貫入不能		60	0					

ボーリング柱状図

調 査 名 (仮称)伊賀市猿野地内地質調査

[illegible]

事業・工事名

シート No

ボーリング名	No. 6		調査位置	三重県伊賀市猿野林ノ谷183番外						北緯	
発注機関					調査期間	令和 5年 10月 27日 ～ 5年 10月 30日				東経	
調査業者名	ハウス技研通商株式会社 電話（06-6532-7555）		主任技師	森 利 之		現代 場 代 理 人	矢羽野 義晴 コ ア 鑑 定 者		ボーリング 責 任 者	中尾 健二	
孔 口 標 高	角 180° 上 90° 下 0° 度	方 向		地盤 勾配		使用 機種	試 錐 機	YBM-05DA-2		ハンマー 落下用具	自動落下装置
総掘進長							10.00m	エンジン	ヤンマーNS95		ポンプ

[illegible]